

ふうふう fuu-fuu

意味

(1) 汗をかくほどの熱さで体が参っている状態。暑さで精神的に参っている状態。 (2) …転じて、冷や汗をかくほどに精神的に追い詰められて参っている時の形容。

用法

「もう～言ってますよ」

・類似： はあはあ, ひいひい

ふうふう fuu-fuu

意味

熱いものを息を吹きかけて冷やすこと。

用法

「～して食べようね」

・類似： はあはあ, ひいひい

ふかふか fuka-fuka

意味

柔らかく膨れていて、手ごたえの軽い状態やようす。

用法

「～の布団」

・類似： ふわふわ, ほかほか

ふかぶか 深々 fuka-buka

意味

とても深いようす。(感謝や反省など) 心理的に“深い”思いを込めた動作。

用法

(1) 「帽子を～とかぶった」「～のソファー」(＝座ると沈む) (2) 「～と頭を下げた」

ふがふが fuga-fuga

意味

鼻から空気が漏れるような発音。明確な言葉にならないようす。

用法

「～と、言ってることが分からない」

・類似： むにゅむにゅ

ふかいふかい 深い深い fukai-fukai

意味

とても深い。

用法

「～谷底」

ふきふき 拭き拭き fuki-fuki

意味

拭きながら。

用法

「汗を～話した」

ふきふき 吹き吹き fuki-fuki

意味

吹きながら。

用法

「トランペットを～行進する」

ふくふく 複々 fuku-fuku

用法

「複々線」＝複線(単線の対語)が2本並んで敷かれている線路。

ふくふく - しい 福々しい fuku-fuku-shii

ふくぶく - しい 福々しい fuku-buku-shii

意味

顔がふっくらしていて、いかにも穏やかで豊かな感じ。

説明

: 説明: 一般には「ふくぶくして」が使われる。顔の形容や、顔から受ける印象をいう。体の他の部分や、他のことでは使われる例をみない。

用法

「～しい顔をしている」

ふさふさ fusa-fusa

意味

たくさん集まって、垂れ下がっているようす。

説明

《語源》房(ふさ＝花や実が群がり、またはふくろ状のものが垂れ下がっているもの)

用法

「～した髪」

ふしぶし 節々 fusi-busi

意味

(1) 体のあちこちの関節。 (2) …転じて、あちこちのふし (=箇所)。

用法

(1) 「～が痛い」 (2) 「思い当たる～」

ふしょうぶしょう 不承不承 fushoo-fushoo

意味

「不承」の強調。いやいやながら。とても嫌だが承知するようす。

説明

「不承」は本来は「承知しない」の意味だが、反語として、「しかたなく承知する」ことでもある。

用法

「～仕事を引き受ける」

・類似： いやいや、しぶしぶ

ふつつ futsu-futsu

意味

(1) 物を切るようす。 (2) …転じて、思いを断ち切るようす。きっぱり。

・類似： (1) ぶつぶつ

ふつつ futsu-futsu

意味

鳥の羽ばたく音。

・類似： ばたばた

ふつつ 沸々 futsu-futsu

意味

(1) 沸騰するようす。 (2) 水が湧き出るようす。 (3) …転じて、思いが湧き出るようす。

用法

(1) 「～と煮える」 (3) 「記憶が～とよみがえる」

・類似： (1) ぐつぐつ (2) こんこん

ふてぶて - しい 太々しい fute-bute-shii

意味

大胆不敵。ずうずうしく、憎らしい感じ。

説明

「不敵不敵しい」「不貞不貞しい」は当て字とされる。「太々」が正しい確証はない。

《語源》「ふてる」＝不敵な心を起こす。「ふてくさる」(ふてくされる)の「ふて」

用法

「～しい態度」「～奴だ」

・類似：ずうずう

ふにゃふにゃ funya-funya

意味

(1) 弾力やこし(腰)、手ごたえがなく、頼り無く変形するようす。…転じて、はっきりしない態度。(2) とてもふやけた(＝柔らかく張りが無い)状態やようす。

用法

(1) 「～するな。しっかりしろ」(2) 「蒟蒻は～だ」

・類似：へなへな、くにくにくにゃ、ぐにゃぐにゃ

ふみふみ 踏み踏み fumi-fumi

意味

踏みながら。

用法

「落ち葉を～歩いた」

ふむふむ fumu-fumu

意味

同意のあいづちで、古い時代の言い回し。

・類似：ふんふん、うむうむ

ふらふら fura-fura ふらりふらり furari-furari

意味

(1) 力が入らず、体が安定しないで歩くようす。とてもふらついているようす。めまいがするようすや状態。(2) 気持ちや意思がはっきりせず、不安定に揺れ動くようす。

説明

《語源》ふらつく。

用法

(1) 「～と倒れかけてきた」「頭が～する」(2) 「～と生きてきた」

・類似：(1) くらくら、ゆらゆら(2) ふわふわ、ぶらぶら、だらだら

ふりふり furi-furi

意味

フリルが揺れるようす。…転じて、フリルそのもの。(フリル＝婦人服や子供服で、襟や袖口にレースなどでひだをとった縁飾り)

説明

本来は「振り」の重畳語であろうが、外来語の「フリル」と語感がマッチしている。

用法

「～が可愛いね」

・類似： ひらひら、ひだひだ

ふりふり 振り振り furi-furi

意味

振りながら。

用法

「首を～歩く」

ふるふる 降る降る furu-furu

意味

雨や雪などが、とてもよく降るようす。雨や雪が(降りやまず)降り続いているようす。

用法

「雪が～、どんどん降る」

ふるふる フルフル furu-furu

意味

フランス語で「衣擦れの音」を意味し、シャンソンの題名で知られる。

ふわふわ fuwa-fuwa ふわりふわり fuwari-fuwari

意味

(1) ふっくらとして、とても軽いようす。(2) ゆっくりと風になびくようす。(3) 水に浮いてゆっくり漂うようす。(4) 心や行動がしっかりせず、落ち着きのないようす。

用法

(1) 「～の蒲団」 (2) 「風船が～漂っている」 (3) 「落ち葉が～水に浮いている」 (4) 「いつまでも～して頼り無い」

・類似： (1) ふかふか、ほかほか (3) ぷかぷか (4) ふらふら、だらだら、かるがる - しい

ふんふん fun-fun

意味

同意のあいづち。

説明

あいづちで、うなずいて首を(縦に)振るようすを表す。現実には僅かに「ふんふん」とか「うんうん」くらいの漏れはあるだろうが、明確に言葉で発するものではない。

・類似：ふむふむ

ふんぶん 紛々

意味

入り交じって乱れるようす。

用法

「諸説～」

ふんぶん 芬々 fun-pun

意味

強い臭いや、香りが広がるようす。

用法

「～たる臭気」「香気～」